

【報告 3】 事業系古紙分別区分追加について

1. 広報戦略について

事業系燃えるごみに約7万トン含まれている古紙の更なる資源化を進めるため、令和2年10月1日から事業系ごみ（一般廃棄物）の分別区分に古紙を追加し、3分別に変更した。

そこで、市内全事業所に対して、混乱を招くことなく分別方法の変更を十分周知徹底する必要があるため、様々な広報媒体を用いて、効果的に事業者への広報啓発を実施したものの。

	7月	8月	9月	10月	11月	12月
立入検査等	99社		94社	59社	100社予定	
広報物	●7/6 古紙分別ガイドブック	●8/27 リーフレット第3号	清掃工場へ看板設置			
説明会	特定事業用建築物等対象 説明会(20回, 1,492名)	8/19~9/4	出前講座(随時) 約60回 1,076人参加(11/25現在)			
			●9/28 市内事業者対象 オンライン説明会(37名)			
新聞	●7/1 西日本新聞	●8/1 西日本新聞	●9/1 西日本新聞	●10/1 西日本新聞, 日本経済新聞	●10/12 西日本新聞	
			西日本新聞テレビ欄帯(随時)			
雑誌		●8/27 ふくおか経済9月号 IP	●8/20 財界九州9月号 IP	●10/27 ふくおか経済11月号 IP		
			●9/10 商工会議所広報 リーフレット折込		●12/10 商工会議所広報 リーフレット折込	
			●8/28 ファンファン福岡 コンテンツサイド			
			●9/18 ファンファン福岡 コンテンツサイド			
ウェブ	Youtube Facebook Yahoo	15秒 PR 動画	9/7~9/30	9/1~9/30	西日本新聞 Web	
			●9/23 iBANKメール			
CM			9/19~30	テレビ(FBS) 15秒 PR 動画 スポット9本 ラジオ(KBC) 20秒 PR 音声 スポット8本		
			●9/26 ラジオ(KBC) めぐみのラジオ電話出演			
福岡市事業系古紙分別サポートセンター設置	7/1~ 特設サイトの開設, 電話問い合わせ対応					
	7/1~ 古紙分別保管場所等整備支援補助金受付					
	啓発グッズ(アイコンシート, 分別シート)の作成配布, 事業所啓発事業					

2. 福岡市リサイクルベース（民間古紙資源化施設）保管庫の整備について

令和2年度第1回福岡市事業系ごみ資源化推進ファンド運営委員会において、「事業系一般廃棄物資源化施設整備費補助金」の交付協議を行った保管庫について、11月20日に竣工し、検査完了ののち、25日より利用を開始したものの。

《古紙リサイクルベース搬入量実績》

(単位 トン)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R1	638	573	574	643	623	600	654	640	803	578	581	636
R2	588	507	612	669	611	640	961					
前年度比 (%)	92.2	88.6	106.5	104.0	98.0	106.8	146.8					

(参考) 《事業系可燃ごみ許可搬入量実績》

(単位 トン)

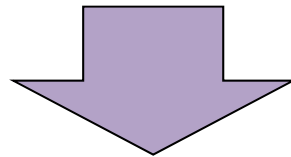
月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
R1	13,795	13,534	12,980	14,400	13,785	13,183	13,848	13,300	14,952	12,794	13,795	13,534
R2	9,316	8,731	11,064	11,649	10,839	10,939	11,562					
前年度比 (%)	67.5	64.5	85.2	80.9	78.6	83.0	83.5					



完成保管庫及び
補助対象フォークリフト



【古紙分別区分追加後 リサイクルベース】



【保管庫整備後】

